

[19]靴類品質基準(1/5)

1. 表示事項

○: 必須

表示事項	適用規格	判定基準	特例判定基準及び備考
組成	家庭用品品質表示法 (雑貨工業品品質表示規程)	表示が適正であること	・繊維製品類に適用
取扱表示		表示が適正であること	・表示品に適用
○ 甲皮・底材の材料		表示が適正であること	・甲に合成皮革を、本底にゴム、合成樹脂又はこれらの混合物を使用し、甲と本底とを接着剤により接着したものに適用。
○ 底の耐油性		表示が適正であること	・底の耐油性は、試験に合格したものに表示可。
○ 取扱い上の注意		表示が適正であること	
○ 表示者名		表示が適正であること	
○ サイズ	JIS S 5037	表示が適正であること	
○ 原産国	不当景品類及び不当表示防止法	表示が適正であること	
その他の表示		表示が適正であること	

2. 製品検査

試験項目	試験方法	判定基準	特例判定基準及び備考
○ 外観・縫製	—	異常がないこと	
○ 耐洗濯性	取扱表示及び付記用語通り 表示がない場合は、 JIS L 1930 C4M ネット・吊干し	寸法変化率 タンブル乾燥 織地 ±3%以内 よこ編み -5~0% その他 -3~0%	・水洗い表示品に適用
		吊または平干し 織地 ±3%以内 よこ編み -5~+2% その他 -3~+2%	
		変退色 4級以上 色泣き 目立たないこと	
○ 繰返し5回洗濯	JIS L 1930 C4M 吊干し	変退色 3級以上 外観に異常がないこと	・水洗い表示品で、特殊プリント・特殊素材を使用した製品に適用

3. 素材確認

試験項目	試験方法	判定基準	特例判定基準及び備考
混用率 (繊維、素材鑑別)	JIS L 1030 他	—	・組成表示がある場合は、組成表示に適合していること

4. 染色堅ろう度

試験項目	試験方法	判定基準	特例判定基準及び備考
○ 洗濯	JIS L 0844 A-2号	変退色 4級以上	・水洗い表示品に適用
		汚染 3級以上	
○ 摩擦	JIS L 0849 II形	乾燥 4(3)級以上	・足に当たる側のすべてのパーツに適用 ・()内は天然皮革、デニム、特殊プリント、濃色セルロース系繊維素材、コール天、別珍、起毛品、雑材に適用 ・ビーチサンダルは試験除外
		湿潤 3(2)級以上	
○ 水	JIS L 0846	変退色 4級以上	・足に当たる側のすべてのパーツに適用 ・天然皮革は除外
		汚染 3級以上	

[19]靴類品質基準(2/5)

5. 物性および安全性

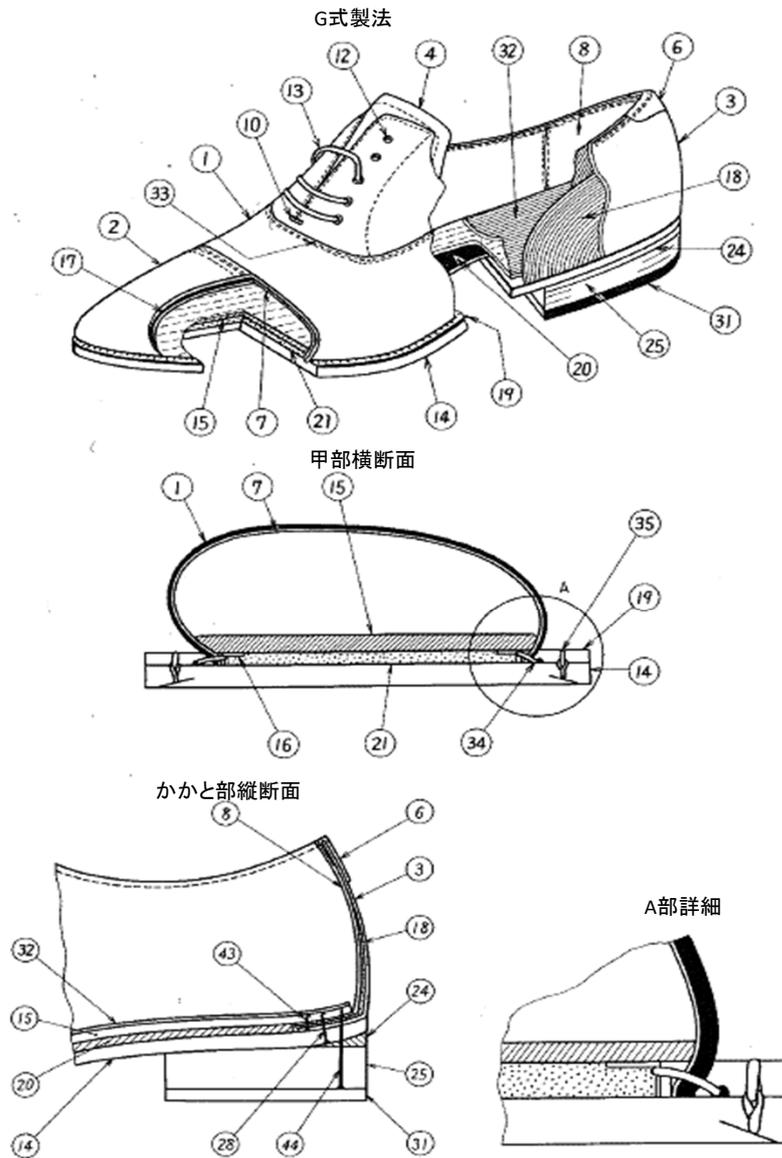
試験項目	試験方法	判定基準	特例判定基準及び備考
○ 表底の剥離強さ	JIS T 8101	紳士 平均 120N 最低 80N 婦人子供 平均 80N 最低 50N	・セメント製法のものに適用 ・ビーチサンダルは試験除外
耐滑試験 (表底の摩擦係数)	JIS T 8106準用 潤滑剤:イオン交換水 床材:ステンレス板 接地方法:水平	0.4以上	・レインシューズ等に適用
靴の屈曲性	SATRA TM 92	外観に大きな変化がない事	・屈曲50万回後の外観
靴底の屈曲性	ISO 17707 回数:3万回	切創成長 3mm以下	・切創器具使用
	ASTM D 1052準用 (ロス式屈曲試験機使用) 回数:5万回	外観に大きな変化がないこと	
○ ヒールの衝撃強さ	ヒール接地部より上方10mmの所の衝撃破壊 エネルギーを測定	15.7J以上	・ヒール高3cm以上のものに適用
○ ヒールの取付強さ	ヒール接地部より上方10mmの所の引張強さを測定	300N以上	
ヒールパーツの耐疲労性	ISO 19956	14000回以上 (ISO/TR20573)	・ヒール高3cm以上のものに適用
ヒールパーツの耐衝撃性	ISO 19953	5J以上 (ISO/TR20573)	・ヒール高3cm以上のものに適用
○ 表底の耐油性	雑貨工業品に基づく記載に基づく試験方法(JIS K 6258)	体積変化率 35%以下	・耐油性表示のものに適用(雑貨工業品に基づく表示)
	JIS T 8101(浸せき試験)	体積変化率 -12~+12%	・耐燃料油性表示のものに適用(安全靴)
表底の耐摩耗性	JIS K 6264-2 B法 ウイリアム式摩耗試験機	ゴム底: $1.86 \times 10^5 \text{ mm}^3/\text{MJ}$ 以下 合成樹脂底: $1.11 \times 10^5 \text{ mm}^3/\text{MJ}$ 以下	
	ISO20871 DIN摩耗試験機	密度 $0.9\text{g}/\text{cm}^3$ 以上の場合、 350 mm^3 以下 密度 $0.9\text{g}/\text{cm}^3$ 未満の場合、 200mg以下	
○ 甲バンドの引抜強さ	(A法) 試料を水平に取り付けて、 垂直方向に引張速度 10cm/minでバンドを引っ張る。 (B法) 使用時に力が加わる方向に引張 速度10cm/minでバンドを引っ張 る。	前甲バンド 600N以上 前はなお 450N以上 ネックバンド、バックバンド、 後はなお 300N以上 ビーチサンダルの場合 甲バンド 200N以上 前はなお 100N以上 後はなお 200N以上 ベビー用(全部位) 150N以上	・A法またはB法のいずれかを選択して試験を実施する。
甲材の屈曲性	JIS K 6545(フレキシメーター使用) 常温法: $20 \pm 2^\circ\text{C}$ [低温法: $-10 \pm 2^\circ\text{C}$] 本革: 2万回[————] 合皮: 5万回[5千回]	常温法: 4級以上 [低温法: 3級以上]	
塗膜の剥離強さ セロテープ法 (強・弱試験)	生地の上にセロハンテープを貼り付け、摩擦 I 型試験機で30回擦りつける。そして貼り付けたセロハンテープを180度で一気に引き剥がす。 強: 生地に切り込みあり 弱: 生地に切り込みなし	剥離を認めないこと	・革、合成皮革等の素材
革の仕上げ膜の剥離強さ	ISO11644	8N/10mm 以上	・革、合成皮革等の素材
スライトファスナ強度	JIS S 3015	JIS S3015に規定された強度であること	
防水性	水中に6時間浸漬させる (つり込みから1cmの高さまで浸漬させる)	靴内部に浸水がないこと	・射出成形は除外
○ ホルムアルデヒド	厚生省令 第34号 (厚生労働省令第124号)	乳幼児 0.05以下	・全色、パーツ込みにて実施
		一般用 75 $\mu\text{g}/\text{g}$ 以下	・代表1色、パーツ込みにて実施

[19]靴類品質基準(3/5)

製品検査(参考)

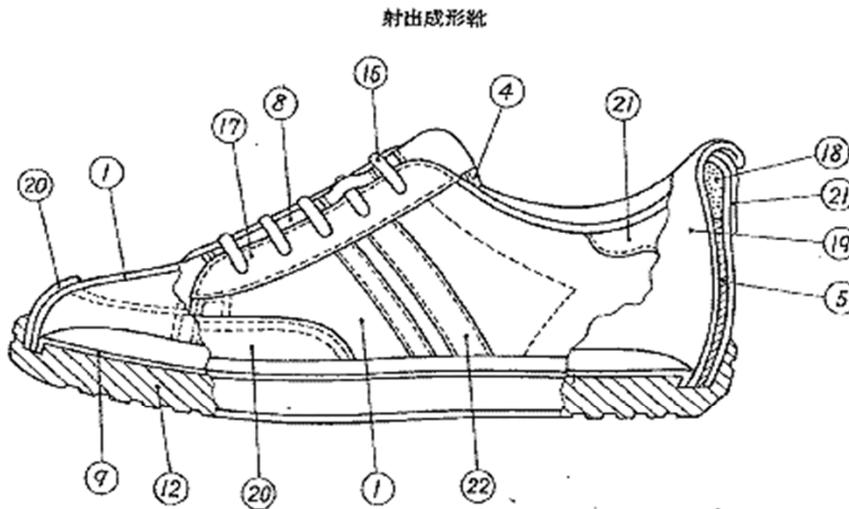
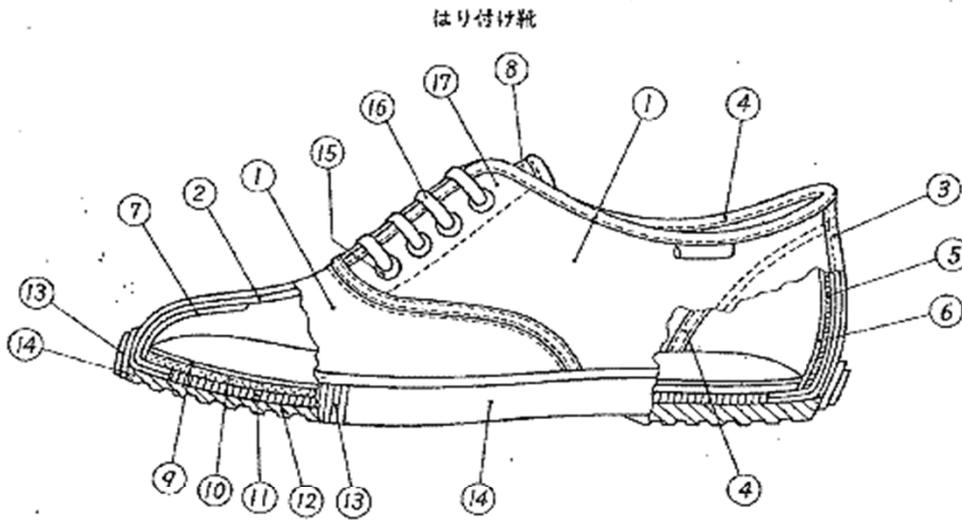
材 料	全 体	人体又は衣服の直接触れる部分に[尖り・バリ・まくれ・鋭利な部分]等、危険な箇所がないか
		色ムラ・キズ・汚れはないか。
	底材等	発泡ムラはないか。浮きなどはないか。
	金属部品	錆はないか。メッキの剥離などはないか。
	スナップ	留め金の脱着性は適正か。
	面ファスナ	接着性は適正か。
	スライドファスナ	チェーン(務歯)の外れはないか スライダーの動作はスムーズか。
外 観	製品形態	サイズ違い・デザイン違い・色違い・ねじれ・歪み・
	部位形態	足口の大きさ・踵部分のガタツキ・爪先の形態・高さの左右差
	裁 断	地の目・毛並み・目打ち・チャコ汚れ・
	仕上げ	アタリ・テカリ・焼け・しわ
	柄合わせ	左右対称になっているか。
	特殊プリント	脱落・ひび割れ・剥離・波打ち・歪み・
製 造	全 体	カップインソール(取り外し可能な中敷)は、入っているか。
		ベルト等の抜けはないか。リフト付けの曲がり・ガタツキ
		金具の強度は適正か。ひも通し等のゆるみはないか。
		縫い代幅・折り代は充分か。つり込みジワはないか。
		裁ち目の処理は適正か(ヒートカットなど)。
		接着剤のはみ出し・剥がれ・浮きはないか。
		スライドファスナ等の生地かみはないか。
	縫い不良	縫い不良[縫いはずれ・縫い曲がり・縫い継ぎ・縫い止め・縫いジワ]
	連続縫不良	ミシン・糸調子[糸切れ・引きつれ・目飛び・針穴]

[19]靴類品質基準(4/5)



番号	名称	番号	名称
1	つま革 (爪革)	23	かかとしん
2	飾革	24	台革
3	腰革	25	積上
4	べろ	26	ヒール止めねじくぎ
5	一枚甲	27	ヒール止めらせんくぎ
6	バックステー	28	ルーズネイル
7	先裏	29	ヒール
8	腰裏	30	ヒール巻革
9	すべり止	31	化粧
10	しゃこ止	32	中敷
11	チープ	33	甲縫糸
12	はとめ	34	すくい縫糸
13	靴ひも	35	出縫糸
14	表底	36	底縫糸
15	中底	37	プラットフォーム巻革
16	中底リップ	38	プラットフォーム巻革縫糸
17	先しん	39	プラットフォーム
18	月形しん	40	ウエッジ
19	ウエルト	41	クッション
20	踏まずしん	42	尾錠
21	中物	43	かかとしん釣り込みくぎ
22	かかと	44	積上げくぎ

[19]靴類品質基準(5/5)



番号	名称	番号	名称	番号	名称
1	甲布	9	中底布	17	はとめ布
2	甲裏布	10	中底布	18	パッド
3	かかとひも布	11	しん(芯)底	19	履口布
4	へり布	12	本底	20	先飾布
5	月形しん	13	トゥガード	21	かかと飾布
6	月形布	14	テープ	22	サドル
7	先しん	15	はとめ		
8	舌布	16	靴ひも		